

令和元年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	健康福祉部障害福祉課
評価対象期間	H31.4.1 ~ R2.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県立サニーヒルズみずなみ
	所在地	瑞浪市陶町猿爪657-34
指定管理者	名 称	社会福祉法人岐阜県福祉事業団
	構 成 員	—
	所在地	岐阜市下奈良2丁目2番1号
	指定期間	H28.4.1 ~ R3.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)(以下「障害者総合支援法」という。)第5条第11項の規定により、身体障害者につき施設入所支援を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う業務。 ・障害者総合支援法第5条第8項に規定する短期入所(精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する精神障害者に係るものを除く。)を行う業務。 ・施設の管理に関すること。 ・その他仕様書に定めること。 	

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
H29	1,698
H30	1,899
R1	1,839

年度	利用者数
H29	1,698
H30	1,899
R1	1,839

3 令和元年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	302,963
利用料金	296,341
指定管理料	0
そ の 他	6,622
支 出 計	281,343
人 件 費	204,271
施設管理費	22,020
そ の 他	55,052
差 引	21,620
納 付 金	—

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・利用者の生活が豊かになった具体的な報告があると良い。	・インターネットが使いやすいようにWi-Fi環境を整えた。また、個人の半日外出の機会を増やし個別支援の充実を図った。
・関係機関との連携を図りながら、在宅障がい者の短期入所等の希望に応じていくことが望まれる。	・関係機関との連携を図りながら、在宅障がい者の短期入所の希望に応え、長期期間の受け入れを行っている。今後も関係機関や、家族との連携を図りながら希望に応じていく。また、喀痰吸引ができる職員を養成し、重度心身障がい者の短期入所希望に添えるように努める。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア研修を行い、誤嚥防止に努める等、個別支援計画を家族の意向を踏まえて策定している。 ・職員の資質向上のための研修が出来ている。 ・利用者家族にアンケートを行い、調査結果を検討し改善を図っている。 ・さらに利用者・家族との情報の共有に努め、支援計画を充実させていくことを期待したい。 ・理念の実現に向け「真心」を持った支援の具体化に努められたい。
設置目的の充足状況	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者第一、「真心をもって」を実践する取り組みを行い、職員一人一人の意識改革に努めた。 ・月1回実施の喫茶サロンへ参加し地域交流が出来た。 ・広報誌を年4回発行している。 ・地域の拠点施設としての目的に沿い、在宅の重度心身障がい者の短期入所、日中一時などの受け入れ地域ニーズに応えるよう努めている。 ・関係機関との連携を図りながら、在宅障がい者の短期入所等の希望に応じていくことが望まれる。
公共性の確保の状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・介護機器の導入による安心・安全なサービスの提供が図られた。 ・月1回第三者による「なんでも相談」を実施した。 ・災害時緊急時の対応体制、およびBCPの対策が講じられている。 ・給食の材料を可能な限り県産品を利用し、物品の購入に関しても可能な限り県内企業を利用した。 ・職員のスキルアップを図るためのさらなる研修に取り組まれることを期待する。 ・多様化する利用者一人一人のニーズに応じていくことは容易ではない。それでも障がい特性に配慮したうえでの人権擁護を大切にした施設での個々の生活にならなければならないことを引き続き追及すること。
経営状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況は適正に見受けられる。 ・経費削減に努めている。 ・関係機関と連携を図り、新規利用者の増加に繋げた。 ・施設の目的達成の為に費用対効果の観点から収支の状況を見る必要がある。
派生的効果	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・サニーヒルズ祭等を通じて、地域との関係機関との連携に積極的に取り組まれている。 ・ボランティアの受け入れが出来ている。 ・陶町文化祭とサニーヒルズ祭を共同で開催し、地域住民の多くが参加した。 ・利用者の生活を豊かにする活動を支えるボランティアの育成について、さらに取り組むこと。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。 ・口腔ケア研修を行い、誤嚥防止に努める等、個別支援計画を家族の意向を踏まえて策定している。 ・地域の拠点施設としての目的に沿い、在宅の重度心身障がい者の短期入所、日中一時などの受け入れ地域ニーズに応えるよう努めている。 ・サニーヒルズ祭などを通じて地域との交流を積極的に行うことで、地域とのつながりを深められるよう努めた。 ・入所者それぞれのニーズに対応した適切な支援を行えるよう、引き続き検討を重ねていただきたい。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する